いちご一会とちぎ国体セーリング競技会
JAPAN National Sports Festival Sailing

Question for Officials

Date: 2022-10-03

Question No: 04
Question For: Race Committee

Question:
トラッキング返却について

レース委員会へ可能であればご回答をお願い致します。
返却カゴの中身を間違えた場合、また、抗議締切時刻を過ぎた場合に、スコアリングペナルティを付与する理由をお聞かせください。

【理由】
以下、3日夕方でのやりとり。

係員、「中身の確認をしてください。」
他県選手、「中身はあってますか？」
係員、「こちらでは指示できません」
これらの事態は、スコアリングペナルティが招いている結果であり、セーリング競技とは考えにくい。選手及び大会側、お互いがスムースな進行のためにも改善してはいかがでしょうか？

トラッキング返却場所にて、ホワイトボード等に午前のカゴに入れるべきGPS、午後のカゴに入れるべきGPSを掲示してほしい。

選手側は、大会側が指定する方法で手続きを行う必要がある。あまりにも義務的であり本来のセーリング競技とかけ離れているのではないか。ペナライズを元に参加者を管理コントロールすることは別の問題であり、大会側、選手間での連携を構築していただきたい。
返却が遅れることによって、後日のレースのトラッキングに影響があることは考えられるが、チャットや放送で呼び出す事で問題は解決できるのではないか。

Answer:
カゴは各県ごとの配布を行っており、間違うことはないと考えています。
トラッキングの返却が遅れた場合にペナルティを課すことについては、過去にトラッキングの返却が行われず、以後のレース展開に影響を及ぼす事案が発生したことからペナルティの対象

としています。

Response By Akira Yamashita Printed at 2025-05-11 19:04